

【日本公認心理師協会実習指導者研修ニュース 2020/4/27号】

2020年4月11日(土)、12日(日)

実習指導者研修会(検討会)開催

2020年4月11日(土)と12日(日)の両日、本協会主催・日本公認心理師養成機関連盟(公養連)後援で、実習指導者研修会(検討会)を開催しました。すでに公認心理師養成



校において、大学院生の学外実習施設での実地実習が始まっていますが、その学外実習施設で、実習指導者が、どのように実習生を指導していくかの研修の機会はこれまでありませんでした。本協会では、その実習指導者の研修の場を急ぎ作ることが必要と考え、今回、公養連の後援を得て、本協会主催の研修会プログラムの構築のための研修会を行い、その内容や実施方法について、2日間にわたって議論しました。

ウェブ開催で全国から参加者19名

昨今の感染症の影響で、急きょウェブ上での開催に切り替えました。通信の不安定さなど課題もありましたが、ウェブを用いたグループワークも行い、非常に満足度の高い研修となりました。厚生労働省公認心理師制度推進室の島田隆生専門官も1日目に参加いただき、高い評価をいただきました。今回、実習指導者と実習担当教員の両者が集う場が得られ、そのことによってお互いの相互理解が深まり、実習施設と養成校がチームを作り指導を行う重要性が確認されました。



研修コンテンツを吟味し、地方開催へ

今後、研修会参加者のアンケート等の分析を行い報告書を作成します。そして多くのご意見を得てよりよい研修会コンテンツの作成を進めます。今回の研修参加者はすでに多くの後進の心理職指導の実績のある先生方ですので、各地域における研修会のコーディネーターや講師をご担当いただく予定です。実習指導者と実習指導教員との合同の研修会を通して、全国の各地域での質の高い公認心理師養成に本協会が貢献できればと考えております。